千葉国道 優良工事等表彰式

萩原、東邦らに栄誉

工事8件、業務7件など

千葉国道事務所は16日、2023年度優良工事等事務所長表彰式を事務所202会議室で執り行った。優良工事関係は、優良工事8件、優秀工事技術者6人、難工事功労30件。優良業務関係は、優良業務7件、優秀技術者7人を選定。建設産業担い手確保・育成貢献工事および新技術活用・生産性等向上工事は4件だった。優良工事では、萩原土建㈱、東邦建設㈱、㈱加藤建設、㈱新松戸造園などが名を連ねた。

表彰状授与を経て、藤井和久事務所長は、事業推進への貢献に敬意と謝意を示し、「一層の技術の研さんに努め、建設業界に模範を示す立場として尽力してほしい」と期待を寄せた。

受賞者代表あいさつに立った東邦建設㈱の宮村亮祐代表取締役は「受賞を励みとし、一層の建設技術の向上と経営基盤の強化に努めるとともに、国土強靭化に向けた社会資本整備、住民生活の安全・安心の確保、地域経済の活性化などに貢献していく」と決意を述べ、指導と鞭撻を求めた。

藤井所長

受賞者代表あいさつに立つ宮村東邦建設代表取締役（右）

表彰対象は次の通り。

【優良工事および優秀工事技術者】

▽R4圏央道芝山地区改良工事＝㈱加藤建設東京支店

▽R4国道16号市原地区（その10）電線共同溝工事＝㈱ガイアート首都圏支店、監理技術者・小山友也氏

▽R4国道357号末広橋下部他工事＝工建設㈱、監理技術者・椎原洋司氏

▽R3国道357号海老川大橋下部工事＝東鉄工業㈱千葉支店、監理技術者・鈴木健次氏

▽R4圏央道多古地区改良その4工事＝東邦建設㈱、監理技術者・渡邉信弘氏

▽R4国道16号大青田地区（その7）電線共同溝工事＝日瀝道路㈱

▽R3・4・5柏・船橋管内道路清掃作業＝日本ロード・メンテナンス㈱、主任技術者・堀江翔平氏

▽R4圏央道多古地区橋梁上部工事＝㈱富士ピー・エス関東支店、監理技術者・豊島真吾氏

【難工事功労】

▽R5千葉国道管内CCTV設備設置工事＝エクシオグループ㈱

▽R4木更津出張所予備発電設備改修他工事＝㈱桜電社

▽R3・4・5千葉・酒々井・木更津道路清掃作業＝川上建設㈱

▽R4国道16号市原地区（その10）電線共同溝工事＝㈱ガイアート首都圏支店

▽R4千葉国道事務所空調設備改修工事＝㈱新日本三喜

▽R5柏出張所管内緑地管理工事＝㈱新松戸造園

▽R4国道357号末広橋下部他工事＝工建設㈱

▽R4千葉国道管内CCTV設備設置その2工事＝田中電気㈱

▽R4国道16号市原地区（その9）電線共同溝工事＝中部土木㈱東京支店

▽R3・4・5船橋出張所管内維持工事＝東亜道路工業㈱関東支社

▽R4国道16号大青田地区（その7）電線共同溝工事＝日瀝道路㈱

▽R3・4・5木更津出張所管内維持工事＝日本道路㈱東京支店

▽R4国道14号幕張地区外改良舗装工事＝日本道路㈱東京支店

▽R3・4・5柏・船橋管内道路清掃作業＝日本ロード・メンテナンス㈱

▽R4圏央道多古地区改良その2工事＝萩原土建㈱

▽R5船橋出張所管内緑地管理その1工事＝藤木園緑化土木㈱

▽R4柏・船橋出張所管内橋梁補修維持工事＝フジタ道路㈱首都圏支店

▽R4国道16号長殿橋橋梁補修工事＝フジタ道路㈱首都圏支店

▽R4圏央道多古地区橋梁上部工事＝㈱富士ピー・エス関東支店

▽R4千葉国道管内道路照明灯改修（LED）工事＝㈱丸電

▽R5千葉出張所管内緑地管理工事＝みかど造園㈱

▽R5船橋出張所管内緑地管理その2工事＝みかど造園㈱

▽R3圏央道多古地区改良その8工事＝㈱森組東京本店

▽R5木更津出張所管内緑地管理工事＝㈱山田緑地建設

▽R4千葉国道経路情報収集装置設置工事＝㈱ユアテック東京本部

▽R4国道357号舞浜大橋山側（東行き）橋梁補修その4工事＝㈱横河ブリッジ

▽R3国道357号江戸川左岸高架橋（海側）床版架替他その4工事＝ライト工業㈱関東防災統括支店

▽R4国道14号新幕張橋（下り）耐震補強工事＝ライト工業㈱関東防災統括支店

▽R4国道127号館富トンネル補強工事＝ライト工業㈱関東防災統括支店

▽R4国道357号江戸川左岸高架橋（海側）床版架替他その5工事＝ライト工業㈱関東防災統括支店

【優良業務および優秀技術者】

▽R4圏央道地下水他調査検討G6業務＝㈱エイト日本技術開発東京支社、主任技術者・風見健太郎氏

▽R5千葉国道調査設計資料作成G3業務＝沖昌エンジニアリング㈱、担当技術者・岩田一氏

▽R4千葉国道路維持修繕計画検討他M15業務＝国際航業㈱千葉支店、管理技術者・田島朋樹氏

▽R4国道127号防災設計G14業務＝セントラルコンサルタント㈱千葉営業所、管理技術者・山口友輔氏

▽R4千葉国道管内電線共同溝予備設計（その1）H5業務＝㈱長大千葉事務所、担当技術者・宮内久年氏

▽R4・R5千葉国道工事監督支援M4業務＝㈱ティーネットジャパン東京支社、管理技術者・高橋記幸氏

▽R4千葉国道管内電線共同溝予備他設計（その2）H6業務＝㈱ニュージェック関東支店、管理技術者・岡田範彦氏

【建設産業担い手確保・育成貢献工事および新技術活用・生産性等向上工事】

▽R4圏央道芝山地区改良工事＝㈱加藤建設東京支店

▽R4圏央道多古地区改良その12工事＝㈱加藤建設東京支店

▽R3国道357号海老川大橋下部工事＝東鉄工業㈱千葉支店

▽R4圏央道多古地区改良その8工事＝古谷建設㈱

藤井所長（前列中央）を囲む優良工事関係受賞者、難工事功労受賞者、優良業務関係受賞者、建設産業担い手確保・育成貢献工事および新技術活用・生産性等向上工事受賞者

習志野市インフラ協

「お湯のしくみ」学ぶ

津田沼小で出前授業

（一社）習志野市インフラ協議会は12日、津田沼小学校の4年生121人を対象とし、「お湯のしくみ」をテーマとする習志野市制施行70周年記念出前授業を同校小アリーナで開講した。1～4時限目に4回に分けて行い、各回約30人が受講。4時限目には、習志野市議会の佐々木秀一議長（真政会）と金子友之議員（同）が視察に訪れた。岩井健会長㈱サクラ設備）は、出前授業の内容を説明し、「教科書に載っていない専門知識を早い時期から学ぶことにより、設備業界の担い手となるきっかけとなってほしい」と期待を寄せた。

講師は、岡田拓巳氏（リンナイ㈱千葉営業所）と佐伯雄太郎氏（㈱小泉東関東習志野営業所）が務めた。「湯はどこで作られるか」「どうやって水から湯になるのか」などの身近な疑問点を整理し、実物の給湯器を用いて、構造などを説明。児童は、水が湯になる仕組みをクイズ形式で学ぶとともに、微細な泡を含んだ湯を送ることができる「ウルトラファインバブル給湯器」を体験した。

「給湯器の電源は入れ放しで問題無いか」「学校の給湯器はどこにあるのか」「ウルトラファインバブル給湯器はいくらか」など、児童から活発な質問が寄せられた。

リンナイ㈱千葉営業所と㈱小泉東関東習志野営業所においては、初となる出前授業への参加となった。岡田氏と佐伯氏は「子どもたちの楽しそうな笑顔を見て達成感がある」とコメントした。

次回の出前授業は18日、実花小学校で「あかりのエコ教室」をテーマとして開催する予定。

熱心にクイズに参加する児童

岡田氏（左）と佐伯氏が講師を務めた

ウルトラファインバブル給湯器を体験した

君津市

旧小糸小利活用事業者再募集

事業内容を重視

君津市は12日、旧小糸小学校利活用事業者の再募集を開始した。当初募集では2023年8月31日に要項を公表し、3事業者が参加。2月17日にプレゼンテーション審査を行ったが、事業内容審査の最低基準点の120点に達しなかったため、全者失格とした。再募集に当たっては、第2次審査の審査項目について、価格審査点を撤廃し、事業内容を重視している。

地域活性化につながる事業提案を募るもので、不要な建物を除却する場合は評価時に加点を行う。

土地建物売買契約による場合の最低売却価格は土地6930万円・建物264万円、また建物の使用貸借契約および校庭の賃貸借契約による場合の最低貸付価格（年額）は土地111万2400円（建物は無償）。

参加資格要件は、法人格を有する単体の事業者によって構成されるグループで、事業は複数の事業者を運営できる資金力、企画力、技術力、経営能力などを有し、かつ提案事業について経歴、実績、社会的信用を有することなど。

今後は、30日と8月7日に現地見学会を行う。参加希望者は、希望日の3日前までに申し込みを行う。8月20日まで質問書の提出を受け付け、9月3日に回答。13日まで参加申込書などの提出を求め、9月中の第1次審査を経て、第1次審査結果通知日から12月27日まで提案書などの提出を受け付け、25年1月に第2次審査を行う予定。

事業者は、契約締結日から2年以内に事業計画に基づく利活用を開始し、10年以上継続すること。

施設は、大井戸1061に所在。土地は市有地で、施設台帳面積2万1014㎡。都市計画区域外に位置している。

建物の総延べ床面積は3440㎡。主な建物は▽管理教室棟＝RC造2階建て、延べ床面積1750㎡、1972年建築、Is値0・77▽特別教室棟＝RC造2階建て、延べ床面積1092㎡、74年建築、Is値0・71▽屋内運動場＝S造平屋、床面積420㎡、69年建築、Is値0・77。

津田沼駅南再開発 来月に説明会開催

野村不動産

野村不動産㈱（東京都新宿区西新宿1－26－2）は8月3日と4日、習志野市にあるモリシア津田沼4階モリシアホールで「市街地再開発事業に関する説明会」を開催する。同社は、JR津田沼駅南口地区における市街地再開発事業の施行予定者となっている。

市街地再開発事業では、50階相当の住宅棟と、現・文化ホールが入る複合施設「モリシア津田沼」と同等規模の地下2階地上9階建ての複合施設棟を建設。

複合施設棟は地下2階に駐車場、地下1階から地上4階に商業施設を配置。5階以上は、屋上広場約4000㎡（5階）、オフィス棟（5～8階）、文化ホール（5～9階）で構成する。

県流山区画整理

一般競争で分譲

木地区保留地3件3101㎡

県流山区画整理事務所は、木地区一体型特定土地区画整理事業の保留地3物件合計3101・11㎡を一般競争入札で分譲する。同物件は、木地区において最後の保留地となる。

入札参加希望者は、電話で事前連絡の上、保留地販売担当（電話04－7138－6360）へ申込書などを持参する。受け付けは8月22日と23日。10月3日と4日の入札を経て、同月7日に開札の運び。

分譲案内書については、8月23日まで保留地販売担当と市街地整備課で配布しているほか、県の宅地分譲のホームページからダウンロードできる。

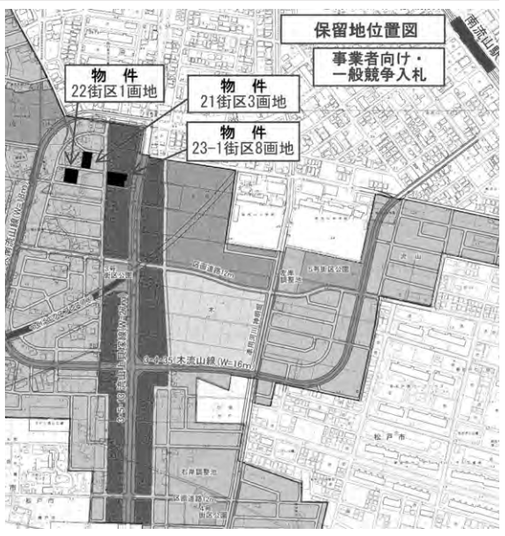
各物件の概要は次の通り。

〔▽所在地（保留地番号）＝①面積②最低売却価格③用途地域④建蔽率／容積率〕

▽木1－12－4（21街区3画地）＝①795・31㎡②1億5667万6000円③第一種中高層住居専用地域④60％／200％

▽木1－13－3（22街区1画地）＝①1066・17㎡②2億1003万5000円③第一種中高層住居専用地域④60％／200％

▽木1－10－11（23－1街区8画地）＝①1239・63㎡②2億1160万4000円③第二種住居地域④60％／200％



物件位置図

鴨川支部・前原海岸清掃

長谷川市長らあいさつ

〈1面参照〉

【長谷川孝夫・鴨川市長】

この鴨川の地である房総半島は、非常に厳しい地形の中で、あってはならないことだが、いつ大きな自然災害が起きてもおかしくない場所に置かれており、歴史上でもそう言われている。従って、みなさんの仕事には大きな意義があると考えている。改めて、我が鴨川市の安全・安心と貴重なる財産を守るために尽力頂いていることに対し、感謝を申し上げたい。

建設業の仕事には大きな意義がある

先日も大雨警戒情報が発令され、避難所の開設があったばかりである。それにより本日はこの海岸にも、市内の河川などからの流木が多く散見される。

間もなく夏の観光シーズンを迎える。鴨川の一つの大きな財産であるこの海岸に、多くの観光客に来てもらうためには、きれいな海岸が魅力となる。みなさんの力を借りながら、この鴨川の財産を守り抜き、将来に引き継いでいきたい。

【鶴谷武志・県安房土木事務所鴨川出張所長】

海岸管理者として、当事務所からも数人ではあるが、海岸清掃ボランティア活動に参加させて頂いた。この海岸は「日本の渚100選」に選ばれていることから、鴨川にとっての大きな財産であるとともに、これだけの大人数で行う清掃活動からも、鴨川支部が「一丸となってまとまった支部」であると認識している。

「日本の渚100選」を一緒に守っていく

6月の後半に梅雨に入り、既に2度の大雨に見舞われ、国道の通行止め等々があった。未だ旧道の部分は一部通行止めの状況から、みなさんの協力のもとで、復旧に向けた作業を急ピッチで進めている。

これから台風シーズン等も迎えるが、支部会員のみなさんには引き続き、協力をお願いすることになると思う。本日は熱中症対策にも十分に留意して、清掃活動にあたって頂きたい。

【川名康介・県議会議員（支部顧問）】

これまで15年以上にわたり、社会貢献活動として毎年続けているボランティア海岸清掃に対して、心から感謝を申し上げたい。長谷川市長と鶴谷出張所長からも話があったように、6月から大雨等による災害により道路の通行止め等々があったが、関係各社のみなさんのお蔭で復旧できたところと、これから迅速に手掛けて頂ける状況にある。

県と鴨川市の連携工事しやすい状況

それ以外にも現在の鴨川市内では、県道沿いなど様々な場所で工事が進められている。災害のために事業を止めるのではなく、災害復旧をしながら本来の事業を進めるという部分では、みなさんに多くの負担をかけているとも感じている。そのことも合わせて御礼申し上げたい。

大雨による災害想定は難しい面もあるが、しっかりとみなさんに協力して頂いて復旧していく。それには、県と鴨川市と鴨川支部とが、しっかりとした連携状況を構築することで、支部会員が工事のしやすい状況をつくっていく。それが我々の仕事だと認識し、心掛けていきたい。

海開きに向けて現在、準備が進められている。本日の清掃がこの夏の素晴らしい海水浴場の設営に向けて、大いに寄与することを確信している。暑さの中で恐縮ではあるが、引き続き鴨川市の活性化のためにも支援と協力を賜りたい。